

2024年 7月号(No.288)

平尾台自然観察センター



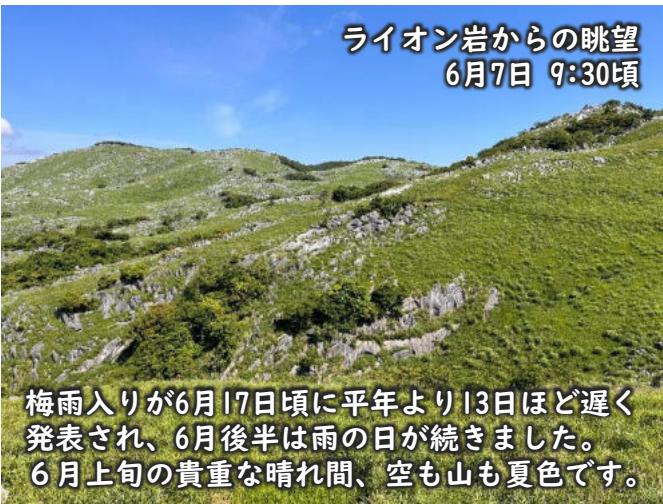
〒803-0180  
福岡県北九州市小倉南区平尾台1-4-40  
TEL.093-453-3737 FAX.093-452-3739  
✉ [hiraodai@cronos.ocn.ne.jp](mailto:hiraodai@cronos.ocn.ne.jp)

館内リニューアル工事のため休館中です。  
再開時期が決まり次第、ご案内いたします。

# 石のひつじだより

## 夏を告げるカッコウ

カッコウの初鳴きが6月6日頃に確認されました。2017年頃からは1~2日しか鳴き声を聞かない年が多くなっていましたが、今年は6月後半もほぼ毎日のように鳴いています。



ライオン岩からの眺望  
6月7日 9:30頃



6月7日  
ヤマトキソウ



6月16日  
ユキノシタ



6月16日  
テリハノイバラ



6月25日  
カセンソウ

梅雨入りが6月17日頃に平年より13日ほど遅く発表され、6月後半は雨の日が続きました。6月上旬の貴重な晴れ間、空も山も夏色です。

## 生き物探訪録

草原・森・林縁・民家のそばや観察センターの敷地内など行く先々でいろいろな生き物たちに出会いました。



6月4日  
生垣のカナメモチの葉の裏で発見  
体長 9~11mm  
ルリカミキリ  
るり色に輝く翅



6月4日  
桜の木で発見  
体長 5~6mm  
半透明な甲羅  
金色の光沢  
セモンジンガサハムシ



6月13日  
羽化したばかりのヒトリガ科の蛾  
成長すると開張 約55mm  
マエアカヒトリ (羽化直後)



6月4日  
体長 24~30mm  
ヒゲコメツキ



6月4日  
開張 約40mm  
ナミガタシロナミシャク



6月4日  
体長 3.5~4mm  
キボシツツハムシ



6月4日  
体長 6~9mm  
トホシテントウ



6月4日  
体長 4.5~5.5mm  
ヒメクロオトシブミ



6月4日  
開張 約29mm  
ギンツバメ



6月23日  
体長 8~14mm  
セマドラコガネ



6月23日  
体長 5.5~6mm  
マルウンカ

## 野草調査(広谷)

6月13日

8名のボランティアで茶ヶ床園地~広谷までの野草を調査しました。カキラン・ノハナショウブなど約65種類の開花草本を確認しました。道中、カッコウの鳴き声が3箇所(センター付近・芳ヶ谷方面・広谷台)から聞こえていました。



調査の様子



ノハナショウブ



カキラン



マルバハギ

## ボランティア活動報告

『草刈り・整備ボランティア』

草刈り・駐車場の整備など6日間の活動に、のべ27名のボランティアの皆様が参加しました。



6月8日  
葛駆除(千貫岩駐車場)



6月18日  
草刈り(小穴周辺)

ひがさ「日暈」 6月13日 9:40頃~10:05頃

野草調査の最中、太陽の周りを囲む虹色のリングが現れました。「日暈・ハロ」と呼ばれる大気光学現象です。



深窪~中峠へと歩く間の約25分間、虹色のリングを見ることができました。

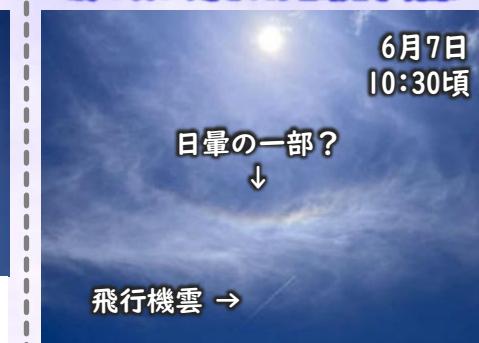
6月13日 9:48頃

『日暈』全体写真



雲の中の氷の粒に太陽の光が屈折してできる「日暈」は、太陽に薄い雲がかかった瞬間が観察のチャンス!拡大すると内側が赤色、外側が青色に輝いています。天気が下り坂の時や、逆に雲がだんだん薄くなって天気が回復する時にも現れやすいようです。

別の日に起きた大気光学現象



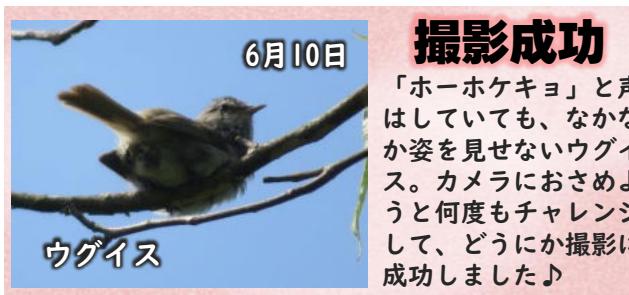
6月7日 10:30頃

日暈の一部?

飛行機雲 →

日暈は、完全なリング状にならずに一部分だけ現れることも多いようです。この日は気づいた途端に消えてしまい「彩雲(太陽の近くを通りかかった雲が虹色に光る現象)」かと思いましたが、もしかするとこれも日暈の一部だったのかもしれない。

イベント担当者より  
6月開催予定でした「生き物探しハイキング」「青龍窟・旧観光洞探検」は残念ながら雨天で中止でした。イベント当日に出会えたかもしれない!? 生き物を一部、本号『石のひつじだより』に掲載します。



ウグイス

## 撮影成功

「ホーホケキョ」と声はしていても、なかなか姿を見せないウグイス。カメラにおさめようと何度もチャレンジして、どうにか撮影に成功しました♪